

IV 供用中の道路等の概要

1 播但連絡道路

目 的 播磨の中心都市である姫路市と、観光資源に富む但馬地域を結ぶ幹線道路で、国道312号の交通緩和を図り、住民福祉の増進と産業経済の発展に寄与する。

路 線 名 一般国道312号

〔砥堀～和田山区間〕（播但連絡道路1. 3. 4. 5期）

区 間 姫路市砥堀から朝来市和田山町加都まで

延 長 55.5km

事 業 費 1,365億2,723万円

（内訳）

（単位：千円）

期 間	政 府 貸 付 金	県出資金	県貸付金	公営企業金融 公庫借入金	民 間 借 入 金 等	自己資金	合 計
1期（S45～S49）	2,025,000	1,296,000	0	2,675,000	7,504,000	0	13,500,000
3期（S49～S57）	3,783,500	2,511,500	2,725,000	3,472,500	1,397,500	0	13,890,000
4期（S60～H3）	7,525,000	5,375,000	5,375,000	3,225,000	0	0	21,500,000
5期（H6～H12）	43,500,000	30,450,000	0	13,050,000	0	0	87,000,000
ETC（H19～H20）	424,819	0	0	0	0	212,410	637,229
計	57,258,319	39,632,500	8,100,000	22,422,500	8,901,500	212,410	136,527,229

設 計 速 度 砥堀・福崎区間 80km/h

福崎・生野北区間 60km/h

生野北第2・和田山区間 80km/h

道 路 の 規 格 砥堀・福崎区間 第1種第3級

福崎・生野北区間 第1種第4級

生野北第2・和田山区間 第1種第3級

車 道 の 幅 員 砥堀・福崎区間 14.0m（4車線）

福崎・生野北区間 6.5m（2車線）

生野北第2・和田山区間 7.0m（2車線）

路 面 の 種 類 アスファルトコンクリート舗装

許 可 年 月 日 昭和45年9月7日

建 設 期 間 昭和45年度から昭和57年度まで

昭和60年度から平成3年度まで

平成6年度から平成12年度まで

平成17年度から平成20年度まで

供 用 開 始

昭和48年11月1日〔砥堀・福崎区間 延長10.2km〕

昭和50年11月1日〔福崎・市川北区間 延長9.2km〕

昭和57年9月28日〔市川北・神崎北区間 延長10.7km〕

昭和63年11月1日〔福崎・神崎北区間（改築）〕

平成4年3月26日〔神崎北・生野北区間 延長8.2km〕

平成12年5月27日〔生野北第2・和田山区間 延長17.2km〕

平成12年9月25日〔生野北第1R〕

平成18年6月1日 無線ETC供用（砥堀、福崎南R、和田山R）※
 平成20年3月28日 // （福崎北R）
 平成21年3月27日 // （船津R）
 平成28年3月26日 // （市川南R、神崎南R）
 平成28年12月22日 // （生野R、生野北第1R、朝来）
 平成29年3月31日 // （市川北R、神崎北R、生野北第2R）

※播但連絡道路のETCについては、平成17年度に維持費対応で砥堀・福崎南・和田山の3料金所の整備を行っている。

徴収期間 播但連絡道路及び播但連絡道路（2期）
 換算起算日から50年以内とする（令和24年10月21日まで）
 適用法令 道路整備特別措置法

〔姫路JCT～砥堀区間〕（播但連絡道路2期）

区間 姫路市豊富町御蔭から姫路市的形町的形まで
 延長 9.6km
 事業費 456億5,877万円
 （内訳）

（単位：千円）

期 間	政 府 府 貸 付 金	県出資金	県貸付金	公営企業金融 公庫借入金	民 間 借 入 金 等	自己資金	合 計
2期（S49～H12）	15,797,000	11,056,500	4,915,250	7,883,750	5,347,500	0	45,000,000
ETC（H19～H20）	439,181	0	0	0	0	219,590	658,771
計	16,236,181	11,056,500	4,915,250	7,883,750	5,347,500	219,590	45,658,771

設計速度 80km/h
 車道の幅員 14.0m（4車線）
 道路の規格 第1種第3級
 路面の種類 アスファルトコンクリート舗装
 許可年月日 昭和47年12月16日
 建設期間 昭和47年度から昭和60年度まで
 平成2年度から平成5年度まで
 平成17年度から平成20年度まで

供用開始 { 昭和56年1月13日〔花田・砥堀区間 延長4.9km〕
 昭和60年12月7日〔姫路JCT・花田区間 延長4.7km〕
 平成5年7月23日〔姫路JCT・砥堀区間4車拡幅〕
 平成6年3月24日〔豊富ランプ〕
 平成18年6月1日 無線ETC供用（花田（本線））※
 平成20年3月28日 // （花田（均一）、花田（対距離））
 平成21年3月27日 // （豊富R）
 平成30年10月31日 無線ETC増設（花田（本線））

※播但連絡道路のETCについては、平成17年度に維持費対応で花田本線料金所の整備を行っている。

徴収期間 播但連絡道路及び播但連絡道路（2期）
 換算起算日から50年以内とする（令和24年10月21日まで）
 適用法令 道路整備特別措置法

料 金 表 (令和元年 10 月から)

姫路 JCT	(70) 100	(70) 100	(110) 150		(180) 270	(220) 320	
	(70) 100	(110) 150	(150) 210		(220) 320	(300) 420	
	(70) 110	(100) 170	(140) 240		(210) 360	(320) 530	
(100) 160 (190) 320 4.7km	花田	(50) 50	(70) 100		(110) 150	(180) 270	
		(50) 50	(70) 100		(150) 210	(220) 320	
		(50) 50	(70) 110		(140) 240	(210) 360	
(130) 220 (260) 420 6.6km	(50) 50 (60) 100 1.9km	山陽 姫路東	(50) 50	(50) 50	(70) 100	(150) 210	
			(50) 50	(50) 50	(110) 150	(180) 270	
			(50) 60	(50) 60	(100) 170	(210) 360	
(200) 340 (350) 580 9.6km	(100) 160 (190) 320 4.9km	(70) 110 (130) 210 3.0km	豊富				
				砥堀	(50) 50	(110) 150	
					(70) 100	(150) 210	
			(70) 110		(140) 240		
(300) 500 (500) 840 13.7km	(200) 340 (350) 580 9.0km	(170) 290 (260) 420 7.1km		(100) 160 (160) 270 4.1km	船津	(70) 100	
						(70) 100	
						(70) 110	
(440) 720 (690) 1,150 18.7km	(300) 500 (530) 890 14.0km	(270) 450 (440) 730 12.1km		(200) 340 (350) 580 9.1km	(100) 160 (190) 320 5.0km	福崎南	
							福崎北
(500) 840 (820) 1,370 22.0km	(410) 670 (660) 1,100 17.3km	(330) 550 (570) 950 15.4km		(270) 450 (470) 780 12.4km	(200) 340 (320) 520 8.3km	(70) 110 (130) 210 3.3km	
(630) 1,060 (1,040) 1,730 27.9km	(530) 890 (880) 1,470 23.2km	(470) 780 (780) 1,310 21.3km		(410) 670 (690) 1,150 18.3km	(330) 550 (530) 890 14.2km	(200) 340 (350) 580 9.2km	
(700) 1,170 (1,160) 1,940 31.2km	(600) 1,010 (1,010) 1,680 26.5km	(570) 950 (910) 1,520 24.6km		(500) 840 (820) 1,370 21.6km	(410) 670 (660) 1,100 17.5km	(270) 450 (470) 780 12.5km	
(880) 1,460 (1,450) 2,410 38.6km	(770) 1,280 (1,260) 2,100 33.9km	(730) 1,220 (1,190) 1,990 32.0km		(670) 1,120 (1,100) 1,830 29.0km	(570) 950 (940) 1,570 24.9km	(440) 720 (750) 1,250 19.9km	
(970) 1,620 (1,630) 2,720 43.6km	(880) 1,460 (1,450) 2,410 38.9km	(840) 1,400 (1,390) 2,300 37.0km		(770) 1,280 (1,290) 2,150 34.0km	(670) 1,120 (1,130) 1,880 29.9km	(570) 950 (940) 1,570 24.9km	
(1,030) 1,720 (1,730) 2,880 46.5km	(940) 1,560 (1,570) 2,620 41.8km	(910) 1,510 (1,510) 2,520 39.9km		(840) 1,400 (1,390) 2,300 36.9km	(730) 1,220 (1,230) 2,050 32.8km	(630) 1,060 (1,040) 1,730 27.8km	
(1,170) 1,960 (1,920) 3,200 51.5km	(1,030) 1,720 (1,760) 2,930 46.8km	(1,000) 1,670 (1,700) 2,830 44.9km		(940) 1,560 (1,570) 2,620 41.9km	(840) 1,400 (1,420) 2,350 37.8km	(730) 1,220 (1,230) 2,050 32.8km	
(1,440) 2,390 (2,390) 3,980 63.6km	(1,330) 2,230 (2,200) 3,670 58.9km	(1,270) 2,120 (2,140) 3,570 57.0km		(1,200) 2,010 (2,010) 3,350 54.0km	(1,140) 1,890 (1,880) 3,150 49.9km	(1,000) 1,670 (1,700) 2,830 44.9km	

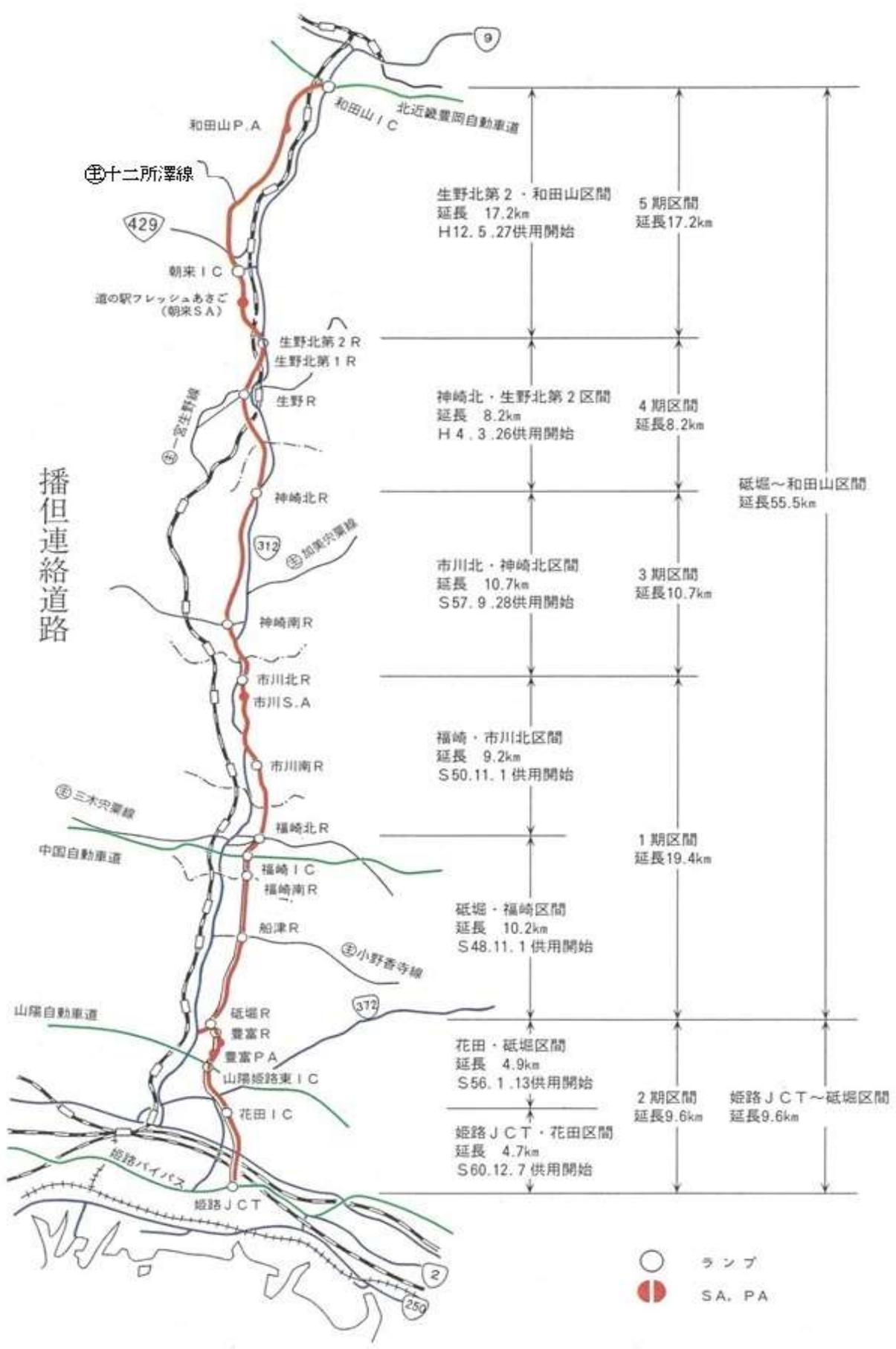
(注) ①下線の料金は上限料金が適用されると、普通車 1,000 円軽自動車等 800 円となる。 ②() 書きは各種割引後料金
 ③姫路 JCT～和田山間の () 書きの上段は休日全線割引、下段は通勤時間帯割引 ④播但連絡道路は、山陽姫路東 IC
 において山陽道と接続していますが、一般道への出入りはできません。 ⑤□部分は出入りすることができません。

〔凡例〕

	軽自動車等 普通車 中型車
大型車 特大車 区間距離	

(300) 420	(370) 520	(410) 580	(480) 680	(550) 780		(580) 840	(660) 950	(690) 1,150 (810) 1,150
(370) 520	(440) 630	(510) 730	(620) 890	(700) 1,000		(730) 1,050	(810) 1,150	(880) 1,470 (1030) 1,470
(360) 590	(470) 770	(500) 840	(640) 1,070	(710) 1,190		(740) 1,240	(850) 1,420	(1,030) 1,720
(220) 320	(300) 420	(330) 470	(440) 630	(510) 730		(550) 780	(580) 840	(730) 1,050
(300) 420	(370) 520	(440) 630	(550) 780	(620) 890		(660) 950	(730) 1,050	(960) 1,370
(290) 470	(400) 660	(430) 710	(570) 950	(640) 1,070		(680) 1,130	(780) 1,300	(960) 1,600
(180) 270	(260) 370	(330) 470	(410) 580	(480) 680		(510) 730	(580) 840	(730) 1,050
(260) 370	(330) 470	(410) 580	(510) 730	(580) 840		(620) 890	(700) 1,000	(920) 1,310
(260) 420	(360) 590	(400) 660	(530) 890	(600) 1,000		(640) 1,070	(740) 1,240	(930) 1,550
(150) 210	(220) 320	(260) 370	(370) 520	(440) 630		(480) 680	(550) 780	(700) 1,000
(180) 270	(300) 420	(330) 470	(480) 680	(550) 780		(580) 840	(660) 950	(850) 1,200
(210) 360	(290) 470	(360) 590	(470) 770	(570) 950		(600) 1,000	(680) 1,130	(900) 1,490
(110) 150	(180) 270	(220) 320	(330) 470	(370) 520		(410) 580	(480) 680	(620) 890
(150) 210	(220) 320	(300) 420	(410) 580	(480) 680		(510) 730	(580) 840	(810) 1,150
(140) 240	(260) 420	(290) 470	(400) 660	(500) 840		(530) 890	(600) 1,000	(820) 1,370
(50) 50	(110) 150	(150) 210	(260) 370	(330) 470		(370) 520	(410) 580	(580) 840
(50) 50	(150) 210	(180) 270	(330) 470	(410) 580		(440) 630	(510) 730	(700) 1,000
(70) 110	(140) 240	(210) 360	(320) 530	(400) 660		(470) 770	(530) 890	(740) 1,240
	(70) 100	(110) 150	(220) 320	(260) 370		(330) 470	(370) 520	(510) 730
市川南	(110) 150	(150) 210	(260) 370	(330) 470		(410) 580	(480) 680	(660) 950
	(100) 170	(140) 240	(290) 470	(360) 590		(400) 660	(500) 840	(680) 1,130
(130) 220 (220) 370 5.9km	市川北							
(200) 340 (350) 580 9.2km		神崎南	(110) 150 (110) 150 (100) 170	(150) 210 (180) 270 (210) 360		(180) 270 (260) 370 (260) 420	(260) 370 (330) 470 (320) 530	(410) 580 (510) 730 (530) 890
(380) 620 (630) 1,050 16.6km		(170) 290 (290) 470 7.4km	神崎北					
(500) 840 (820) 1,370 21.6km		(270) 450 (470) 780 12.4km		生野				
					生野北 第1	(50) 50 (50) 50 (50) 50	(70) 100 (70) 100 (100) 170	(220) 320 (300) 420 (290) 470
(530) 890 (910) 1,520 24.5km		(330) 550 (570) 950 15.3km			(50) 50 (50) 50 0.5km	生野北 第2		
(670) 1,120 (1,100) 1,830 29.5km		(470) 780 (750) 1,250 20.3km			(130) 220 (220) 370 5.5km		朝来	(150) 210 (180) 270 (210) 360
(940) 1,560 (1,570) 2,620 41.6km		(730) 1,220 (1,230) 2,050 32.4km			(410) 670 (660) 1,100 17.6km		(270) 450 (440) 730 12.1km	和田山

播但連絡道路



○ ランプ
 ● S.A. P.A.

沿 革

播但連絡道路（1，3，4，5期）	播但連絡道路（2期）
<p>① 昭和45年9月7日（当初許可）</p> <p>路 線 名 県道屋形福崎線及び 西田原姫路線</p> <p>区 間 神崎郡市川町屋形から 姫路市砥堀まで</p> <p>延 長 19.6km</p> <p>事 業 費 123億円</p> <p>料 金 普通車 200円 (屋形～福崎 100円、 福崎～砥堀 100円)</p> <p>料金徴収期間 供用開始の日から23年間</p> <p>供用開始予定 昭和48年4月1日 (福崎～砥堀) 昭和49年4月1日（全線）</p>	
<p>② 昭和46年4月1日 道路管理者から引継ぎ</p>	<p>① 昭和47年12月16日（当初許可）</p>
<p>③ 昭和48年8月17日（第1回変更）</p> <p>線 路 名 県道姫路市川線</p> <p>区 間 姫路市砥堀から 神崎郡市川町屋形まで</p> <p>事 業 費 135億円</p> <p>料 金 普通車 300円 (砥堀～福崎 150円、 福崎～屋形 150円)</p> <p>供用開始予定 昭和48年11月1日 (砥堀～福崎) 昭和49年11月1日 (福崎～屋形)</p>	<p>路 線 名 県道姫路市川線</p> <p>区 間 姫路市の形的形から 姫路市豊富町御蔭まで</p> <p>延 長 9,6km</p> <p>事 業 費 220億円</p> <p>料 金 普通車 200円 (御蔭～上原田 100円、 上原田～大鳥 100円)</p> <p>料金徴収期間 供用開始の日から30年間</p> <p>供用開始予定 昭和51年4月1日 (御蔭～上原田区間) 昭和54年4月1日（全区間）</p>
<p>④ 昭和48年11月1日 砥堀～福崎区間供用開始</p>	
<p>⑤ 昭和49年9月9日（第2回変更）</p> <p>線 路 名 県道姫路神崎線</p> <p>区 間 姫路市砥堀から 神崎郡神崎町今西まで</p> <p>延 長 30.1km</p> <p>事 業 費 240億円</p> <p>料 金 普通車 450円 (砥堀～福崎 150円、 福崎～加納 200円、 加納～今西 100円)</p> <p>料金徴収期間 砥堀～福崎区間供用開始の日 から30年間</p> <p>供用開始予定 昭和54年4月1日（全線）</p>	

播但連絡道路（1，3，4，5期）	播但連絡道路（2期）
<p>⑥ 昭和50年11月1日 福崎～屋形区間供用開始</p> <p>⑦ 昭和53年5月13日（第3回変更）</p> <p>区 間 姫路市砥堀から 神崎郡神崎町大山まで</p> <p>事 業 費 254億円</p> <p>料 金 普通車 600円 (砥堀～福崎 200円、 福崎～市川 250円、 市川～神崎 150円)</p> <p>料金徴収期間 砥堀～福崎区間供用開始の日 から34年間</p> <p>供用開始予定 昭和57年4月1日（全線）</p>	<p>② 昭和54年7月9日（第1回変更）</p> <p>路 線 名 一般国道312号</p> <p>事 業 費 290億円</p> <p>料 金 普通車 300円 (御蔭～上原田 150円、 上原田～大鳥 150円)</p> <p>供用開始予定 昭和55年4月1日 (御蔭～上原田区間) 昭和60年4月1日（全区間）</p>
<p>⑧ 昭和55年2月14日（路線名のみ変更）</p> <p>路 線 名 一般国道312号</p> <p>⑨ 昭和56年3月24日（第4回変更）</p> <p>事 業 費 273億9,000万円</p> <p>料金徴収期間 砥堀～福崎区間供用開始の日 から35年間</p> <p>供用開始予定 昭和57年11月1日（全線）</p>	<p>③ 昭和56年1月13日 御蔭～上原田区間供用開始</p>
<p>⑩ 昭和57年9月28日 屋形～大山区間供用開始</p>	<p>④ 昭和59年4月26日（第2回変更）</p> <p>事 業 費 310億円</p> <p>供用開始予定 昭和60年12月1日（全区間）</p> <p>料金徴収期間 御蔭～上原田区間供用開始の 日から33年間</p>
<p>⑪ 昭和60年12月18日（第5回変更）</p> <p>区 間 姫路市砥堀から 朝来郡生野町円山まで</p> <p>延 長 38.3km</p> <p>事 業 費 472億9,000万円</p> <p>料 金 普通車 750円 (福崎～ 神崎区間改築後) (砥堀～福崎 250円、 福崎～神崎南 300円、 神崎南～神崎北200円)</p> <p>普通車 950円 (福崎～生野区間供用後) (砥堀～福崎 250円、 福崎～神崎南 300円、 神崎南～生野 400円)</p>	<p>⑤ 昭和60年12月7日 全区間供用開始</p>

播但連絡道路（１，３，４，５期）	播但連絡道路（２期）
<p>料金徴収期間 砥堀～福崎区間供用開始の日 から40年間</p> <p>供用開始予定 平成元年４月１日 (福崎～神崎区間改築) 平成２年10月１日 (神崎～生野区間)</p> <p>⑫ 昭和62年６月11日 福崎～神崎区間改築の うち福崎工区供用開始</p> <p>⑬ 昭和63年11月１日 福崎～神崎区間改築の うち西川辺工区、屋形 工区及び吉富工区供用 開始</p> <p>⑭ 平成元年３月28日</p> <p>料 金 普通車 770円 (砥堀～福崎 260円、 福崎～神崎南 310円、 神崎南～神崎北200円)</p> <p>普通車 970円 (神崎～生野区間改築後) (砥堀～福崎 260円、 福崎～神崎南 310円、 神崎南～生野 400円)</p> <p>⑮ 平成３年２月８日(第6回変更)</p> <p>事 業 費 488億9,000万円</p> <p>供用開始予定 平成４年４月１日 (神崎～生野区間)</p> <p>⑯ 平成４年３月26日 神崎～生野区間供用開始</p>	<p>⑥ 平成元年３月28日</p> <p>料 金 普通車(現行どおり) 大型車Ⅰ、大型車Ⅱにおいて 料金改定</p> <p>⑦ 平成２年６月14日(第3回変更－4車拡幅)</p> <p>事 業 費 415億円</p> <p>料金徴収期間 御蔭～上原田区間供用開始の 日から35年間</p> <p>供用開始予定 平成５年４月１日</p> <p>⑧ 平成４年12月25日(第4回変更)</p> <p>事 業 費 420億円</p> <p>供用開始予定 平成６年４月１日</p> <p>⑨ 平成５年７月23日 供用開始(4車拡幅)</p> <p>⑩ 平成６年３月24日 豊富ランプ供用開始</p>
播但連絡道路・播但連絡道路（２期）	
<p>① 平成６年７月29日(播但・播但２期プール当初許可)</p> <p>路 線 名 一般国道312号</p> <p>延 長 65.1km</p> <p>事 業 費 1,623億9,000万円</p> <p>料 金 普通車 2,000円</p> <p>料金徴収期間 平成６年８月１日から平成33年10月31日まで</p>	
播但連絡道路（１，３，４，５期）	播但連絡道路（２期）
<p>⑰ 平成６年７月29日(第7回変更－播但・播但 ２期プール、延伸及び対距離料金制への移行)</p>	<p>⑩ 平成６年７月29日(第5回変更－播但・播但 ２期プール及び対距離料金制への移行)</p>

区 間 姫路市砥堀から 朝来郡和田山町加都まで 延 長 55.5km 事 業 費 1,173億9,000万円 料 金 普通車 1,700円 (生野～和田山区間供用後) 供用開始予定 平成12年4月1日	事 業 費 450億円 料 金 普通車 300円 供用開始予定 平成12年4月1日
② 平成11年2月22日(播但・播但2期プール第1回変更) 事 業 費 1,808億9,000万円 料金徴収期間 換算起算日から35年以内とする	
播但連絡道路(1, 3, 4, 5期)	播但連絡道路(2期)
⑱ 平成11年2月22日(第8回変更) 事 業 費 1,358億9,000万円 供用開始予定 平成12年10月1日 ⑲ 平成12年5月27日 供用開始(生野～和田山区間) 対距離料金制実施 料 金 普通車 1,700円(砥堀～和田 山区間) ⑳ 平成12年9月25日 供用開始(生野北第1ランプ)	⑪ 平成11年2月22日(第6回変更) 供用開始予定 平成12年10月1日 ⑫ 平成12年5月27日対距離料金制実施 料 金 普通車 300円
播但連絡道路・播但連絡道路(2期)	
③ 平成14年7月9日(播但・播但2期プール第2回変更) 料 金 ETC前納割引1割4分以内を導入	
④ 平成18年4月18日(播但・播但2期プール第3回変更) 料 金 普通車 1,400円 ETC通勤時間帯2割引を導入 料金徴収期間 換算起算日から40年以内とする	
播但連絡道路(1, 3, 4, 5期)	播但連絡道路(2期)
㉑ 平成19年7月20日(第9回変更) 事 業 費 1,368億1,900万円 供用開始予定 平成21年4月1日	⑬ 平成19年7月20日(第7回変更) 事 業 費 455億7,100万円 供用開始予定 平成21年4月1日
㉒ 平成21年2月5日(第10回変更) 事 業 費 1,365億2,723万円 供用開始予定 平成21年3月27日	⑭ 平成21年2月5日(第8回変更) 事 業 費 456億5,877万円 供用開始予定 平成21年3月27日
㉓ 平成26年3月27日(第11回変更) 料 金 普通車 1,180円 (砥堀～和田山間)	⑮ 平成26年3月27日(第9回変更) 料 金 普通車 210円
播但連絡道路・播但連絡道路(2期)	
⑤ 平成27年3月26日(播但・播但2期プール第4回変更) 料 金 休日全線割引4割引 休日割引3割引 深夜割引3割引を導入 通勤時間帯割引2割引から3割引へ拡大	

播但連絡道路（1，3，4，5期）	播但連絡道路（2期）
⑭ 令和元年8月21日（第12回変更） 料 金 普通車 1,200円 （砥堀～和田山間）	⑳ 令和元年8月21日（第10回変更） 料 金 普通車 210円
播但連絡道路・播但連絡道路（2期）	
⑥ 令和2年3月31日（播但・播但2期プール第5回変更） 料金徴収期間 換算起算日から50年以内とする（令和24年10月21日まで）	

2 遠阪トンネル

目 的 但馬地方と丹波、阪神地方を結ぶ国道427号の難所、遠阪峠を北近畿豊岡自動車道と一体となってトンネルでバイパスし、産業の発展と観光振興を図り、住民の福祉の増進に寄与する。

路 線 名 一般国道483号
 区 間 朝来市山東町柴から丹波市青垣町遠阪まで
 延 長 4.7km (内トンネル2.6km)
 事 業 費 111億2,000万円

(内 訳)

(単位：千円)

政府貸付金	県出資金	公営企業金融 公庫借入金	民間 借入金等	合 計
2,582,000	1,607,000	2,204,500	4,726,500	11,120,000

設 計 速 度 80km/h
 車道の幅員 7.0m (2車線)
 道路の規格 第1種第3級
 路面の種類 道路部—アスファルトコンクリート舗装
 トンネル部—セメントコンクリート舗装

許 可 年 月 日 昭和48年6月20日

建 設 期 間 昭和48年度から昭和52年度まで

(改築工事 平成15年度から平成18年度まで)

供 用 開 始 昭和52年5月25日

徴 収 期 間 昭和52年5月25日から令和8年1月18日まで (換算起算日から40年)

適 用 法 令 道路整備特別措置法

料 金

車 種 区 分	令和元年10月から
普 通 車	320円
中 型 車	370円
大 型 車	520円
特 大 車	890円
軽自動車等	210円



— — — トンネル部

沿 革

- ① 昭和48年6月20日 (当初許可)
路 線 名 県道山東柏原線
区 間 朝来郡山東町柴から氷上郡青垣町和田まで
延 長 4.7km
事 業 費 55億円
料 金 普通車 300円
料金徴収期間 供用開始の日から30年間
供用開始予定 昭和52年4月1日
- ② 昭和50年11月14日 (第1回変更)
事 業 費 80億円
料 金 普通車 350円
供用開始予定 昭和52年10月1日
- ③ 昭和52年5月25日 供用開始
- ④ 昭和52年10月26日 (第2回変更)
区 間 朝来郡山東町柴から氷上郡青垣町遠阪まで
事 業 費 78億2,000万円
- ⑤ 昭和57年10月29日 (路線名のみ変更)
路 線 名 一般国道427号
- ⑥ 平成元年3月28日
料 金 普通車 360円
- ⑦ 平成15年8月6日 (第3回変更)
事 業 費 113億2,000万円
料 金 普通車 300円 (改築整備区間の供用の日から)
料金徴収期間 換算起算日から40年以内
供用開始予定 平成18年4月1日 (改築整備区間)
- ⑧ 平成17年12月14日 (工期のみ変更)
供用開始予定 平成18年10月1日 (改築整備区間)
- ⑨ 平成18年4月18日 (第4回変更)
事 業 費 111億2,000万円
- ⑩ 平成18年6月9日 (工期及び収支予算の明細を変更)
供用開始予定 平成18年7月22日 (改築整備区間)
- ⑪ 平成18年7月22日 供用開始
路 線 名 一般国道483号
- ⑫ 平成26年3月27日 (第5回変更)
料 金 普通車 310円
- ⑬ 令和元年8月21日 (第6回変更)
料 金 普通車 320円

3 サービスエリア及びパーキングエリア

(1) サービスエリア

施設名		市川サービスエリア	朝来サービスエリア
関係道路名		播但連絡道路	播但連絡道路
所在地		神崎郡市川町屋形	朝来市岩津
事業費		5億400万円	10億3,820万円
施設内容		レストラン、売店、休憩情報コーナー、カフェテラス、展望デッキ、自動販売機、トイレ、公衆電話等	展望レストラン、ふるさと物産販売コーナー、情報コーナー、休憩コーナー、自動販売機、トイレ、公衆電話、電気自動車用急速充電器等
運営方法		営業委託	第三セクター
供用開始	南行	昭和58年7月23日 (増改築) 昭和63年4月16日 (増改築) 平成17年3月25日 (増改築) 平成25年8月8日	平成12年5月27日
	北行	昭和52年6月17日 (増改築) 昭和63年12月18日 (新築) 平成12年4月19日 (増改築) 平成25年8月8日	平成12年5月27日
駐車台数	南行	小型 29台、 大型 6台	小型 51台、 大型 21台
	北行	小型 38台、 大型 10台	小型 26台、 大型 6台

(2) パーキングエリア

施設名		豊富パーキングエリア	和田山パーキングエリア(上り)
関係道路名		播但連絡道路	播但連絡道路
所在地		姫路市豊富町御蔭	朝来市和田山町久世田
事業費		4億490万円	4億2,894万円
施設内容		コンビニエンスストア(南行 R1.11.1より)、自動販売機(北行)、トイレ、公衆電話等	自動販売機(H28.5.26より)、トイレ等
運営方法		営業委託	直営
供用開始	南行	昭和61年8月1日 (増改築) 平成7年3月30日	平成12年5月27日
	北行	昭和61年8月1日 (増改築) 平成6年3月24日	平成12年5月27日
駐車台数	南行	小型 32台、 大型 12台	小型 11台、 大型 5台
	北行	小型 30台、 大型 10台	